

刀ではなく、そろばんで家庭を守った侍がいた。



武士の家計簿 十幕

監督:森田芳光 原作:磯田道史「武士の家計簿『加賀藩御算用者』の幕末維新」(新潮新書) (10年 / 2時間9分)

第2回 上尾 de 映画の時間

[とき] 平成23年9月23日(金・祭日)

①10:30~ ②14:00~ ③17:30~ ※3回上映

[ところ] 上尾市コミュニティセンター ホール

[料金] 当日:大人 999円 中高生 700円 小学生以下 500円

特別料金:大人 900円 中高生 600円 小学生以下 500円

※本チラシご持参の方は、3名様まで特別料金でご覧頂けます。

[主催] 上尾に「まちの映画館」をつくる会

[後援] 上尾市観光協会

[問合せ先] mail: ageocinema@gmail.com twitter: [@cinema_ago](https://twitter.com/cinema_ago)

Web: <http://www.ageo-cinema.jimdo.com/> TEL : 070-5571-6483

※この事業は(新しい公共支援事業)埼玉県市町村・NPO等協働モデル推進事業として実施しています。



あらすじ

江戸時代後半。
御算用者（会計処理の専門家）として代々
加賀藩の財政に関わってきた猪山家。

八代目の直之（堺雅人）は、勤勉さと生
來の天才的な数学感覚もあって働きを認め
られ、めきめきと頭角をあらわしてゆきます。
ただひたすらそろばんを弾き、数字の帳
尻を合わせる毎日の直之に、ある日、町同
心・西永与三八（西村雅彦）を父に持つお
駒（仲間由紀恵）との縁談が持ち込まれて
…。自らの家庭を築いた直之は、御藏米の
勘定役に任命されます。

農民たちの暴動に偶然遭遇したことから、
「お救い米」の量と定められた供出量
との数字が合わないことを不審に思い、獨
自に調査を始めます。やがて役人たちによ
る米の横流しを知り、直之は左遷を言い渡
されてしまうのですが…。
その後、上司たちの悪事が露見し、人事
が一新され、直之の左遷も取り止めに。
その上、異例の昇進を果たします。

しかし、ここで問題発生！
「身分が高くなるにつれ出費が増える」と
いう武家社会特有の構造から、猪山家は出
費がかさんでゆくのです。
すでに父・信行（中村雅俊）が江戸詰で
重ねた膨大な借金もあり、直之は“家計立
て直し計画”を宣言！
手始めとして「家財一式を処分」するなど、
大胆な僕約を実行してゆきます。
家族から、「愛着のあるものを手放したく
ない」、「世間体が悪い」など抵抗されつづ
く、「お家を潰す方が恥だ」との直之の強い
意志により、家族は一丸となって借金を返
してゆくことを約束します。
こうして「猪山家の家計簿」が直之の手
で細かく付けられることになつてゆくので
した…。猪山家の長い闘いが始まります。

キャスト

堺 雅人	猪山 直之
仲間 由紀恵	猪山 駒
草笛 光子	猪山 常
西村 雅彦	猪山 おばさま
伊藤 祐輝	西永 与三八
藤井 美菜	猪山 成之
大八木 凱斗	猪山 政吉
猪山 直吉	猪山 直吉

「家計が苦しい」のはなぜ？

◆出世したら…

家来・使用人を定人数・雇わなくてはなら
らない
藩からもらつた屋敷を維持せねばなら
ない
親戚や同僚との祝儀交際に出費しなけ
ればならない
使いの者にも謝札をしなければならな
い
他家を訪問する・される際の手土産を用
意せねばならない
冠婚葬祭や年中行事に関連した贈答の
やりくりをしなければならない
子供の通過儀礼での親戚の饗應を開か
ねばならない
江戸での単身赴任暮らしとの二重生活
を送らなくてはならない
…にもかかわらず、藩からのお手当は「くわ
ずか！」

わたしたちの会について

昭和三三年頃、仲町の「映画劇場」
など、上尾には三館もの映画館があつ
たそうです。

平日には二百人から三百人のお客様
さんが訪れ、日曜日ともなると、なん
とその十倍もの人が映画を楽しむた
めに映画館に足を運んだとか。
映画を楽しみつつ、地域の人々と交
流することが出来、気軽に集うことの
出来た素敵な場所…。
それが「映画館」だったのです。

◆そんな場所が、いまの上尾にもあつ たなら…。

平成二三年六月四日（土）に開催し
た映画『千年の山古志』上映会をはじ
めの一歩として「いつの日か、上尾に映
画館をつくりたい！」そんな想いの仲
間が集まり、わたしたちの会は活動を
始めました。

みんなが集まる場所としての「映画
館」は、まだちょっと先の話…。
まずは定期的に上尾で映画を上映
し、「地元で映画を楽しめる」そんな
時間を積み重ねてゆこうと思います。
今後は、季節ごと年四回の上映会を
計画しています。

大先輩『深谷シネマ』様のように、
「ミニシアターのある『みんなの映画
館』を目指して！」引き続き、NPO法人
埼玉映画ネットワーク様、深谷シネマ
様のご協力を得ながら、「上尾 映
画の時間」を楽しんでいただけるイベ
ントを定期的に開催してまいります。
ご期待下さい！

※ご来場に際してのおねがい

- ①1回の上映につき、万が一定員を超えた場合、他の回にお回りいただく場合もございます。
あらかじめご了承ください。
- ②コミュニティセンター駐車場には限りがございます。
みなさまお説い合わせの上、お乗り合わせ戴くかなるべく公共の交通機関をご利用ください。

○上尾市コミュニティセンター

埼玉県上尾市柏座4-2-3

【徒歩】JR高崎線「上尾駅」西口下車 徒歩15分
【バス】JR「上尾駅」西口より東武バスウエスト
「西上尾第一団地行き」「西上尾第二団地行き」
「西上尾車庫行き」いずれも『弁財入口』下車

